

図面編集での斜めハッチングの登録方法

文書管理番号：1128-01

Q. 質問

図面編集でよく使用する斜めのハッチングを登録しておきたい。
斜めのハッチングを登録したが、配置するとハッチングの表示がおかしい。

A. 回答

使用するハッチングを、ハッチングパターンとして登録するには、図面編集でハッチングの「パターン登録」を使用します。


パターン登録した範囲を繰り返してハッチングを表現するため、登録する範囲の指定により、表示される繰り返しの表現が異なります。



ここではピッチ 1000mm、角度 45 度のハッチングをハッチングパターンとして登録する手順を説明します。

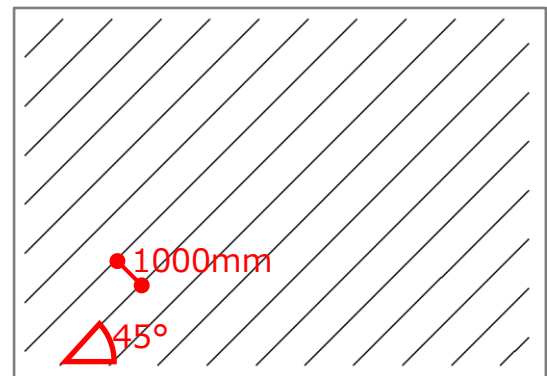
ハッチング間隔、角度が異なる場合も操作方法は同じです。

操作手順


● ハッチングの作成

 (図面編集)で、ピッチ 1000mm、角度 45 度のハッチングを作成します。

- *  (等間隔線分)や  (ハッチング)を使用して作成します。
- * 詳しい作成手順は省略します。



【注意】

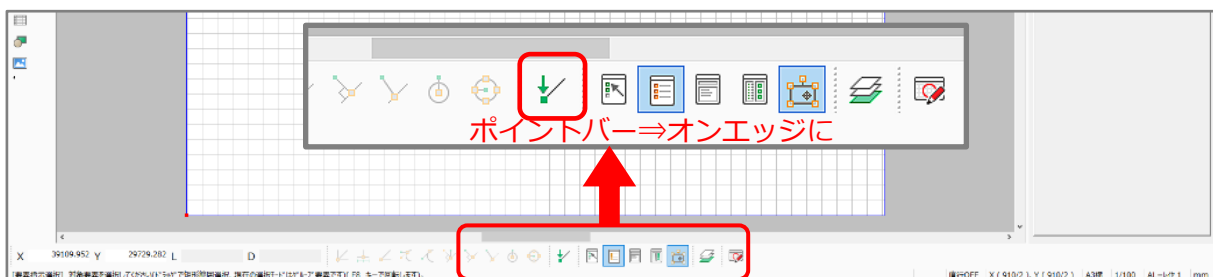
 (ハッチング)を使用して作成した場合は、ひとまとまりの要素となっており、そのままではハッチングパターンとして登録が出来ません。






 (ハッチング分解)で、一つ一つの要素に分解してください。

● パターン登録の範囲にある不要な部分を削除


ハッチングパターンとして登録する範囲を決めるため、不要な部分を削除します。

- ① ポイントバーのアイコンをクリックし、ポイントモードを  (オンエッジ)に切り替える



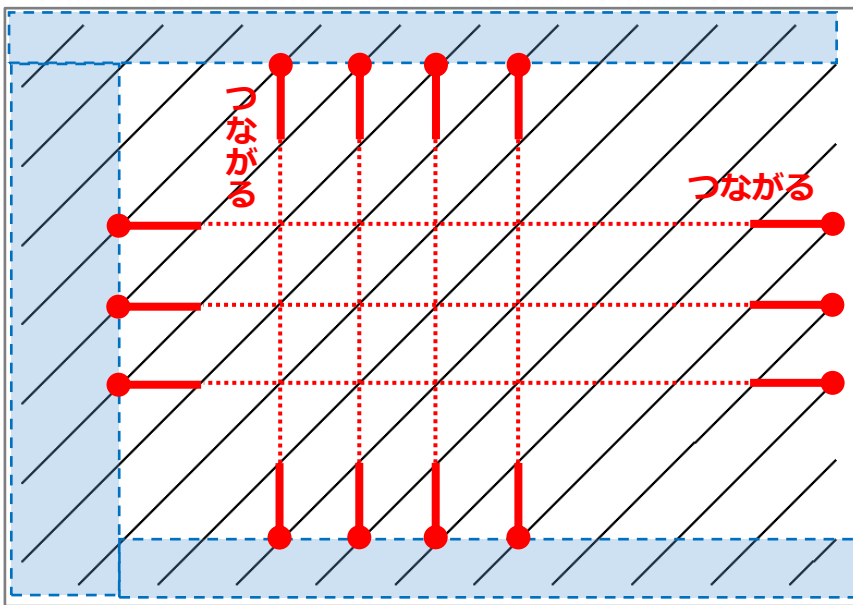
- * 画面レイアウトが初期表示の場合、ポイントバーは画面の下にあり、クリックするたびにポイントモードが  (オンエッジ) →  (フリー) →  (オングリッド)と切り替わります。
- * 初期モードは  (オンエッジ)です。図面編集を起動直後は、 (オンエッジ)になっています。

- ② データ編集バーの  (矩形切抜き)をクリック

- * 「データ編集」⇒  (矩形切抜き)を選択してもかまいません。

③ パターン登録時に不要となる部分を矩形で囲む

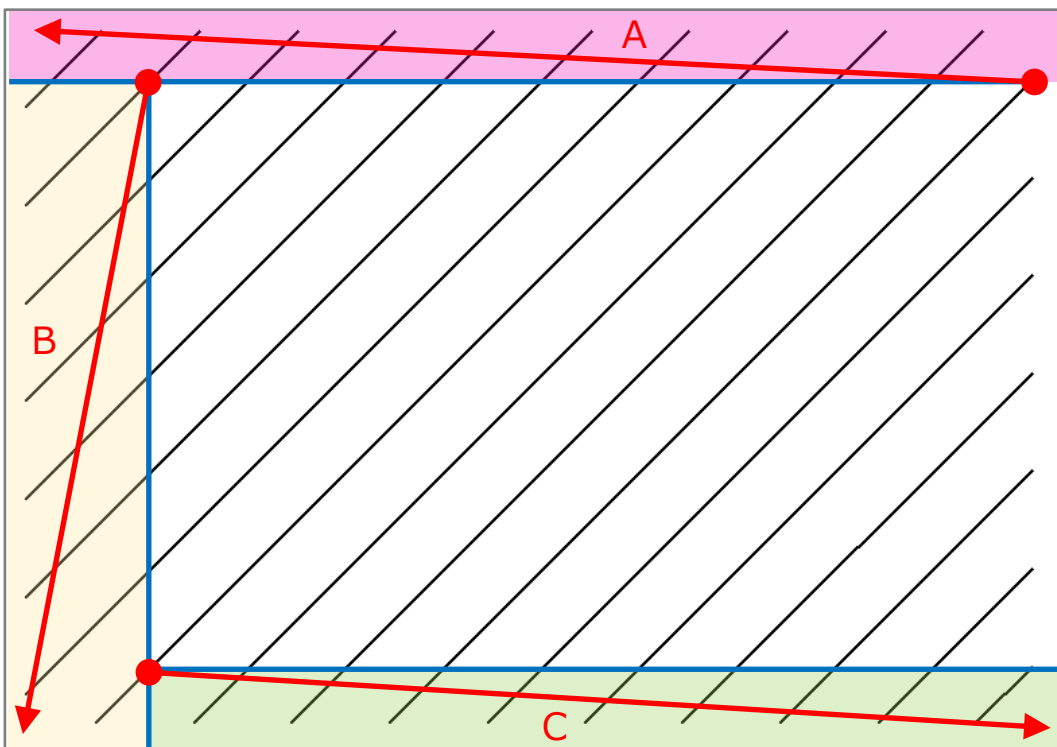
* 上下同士、左右同士の線分が繋がるよう、削除する範囲を決めます。



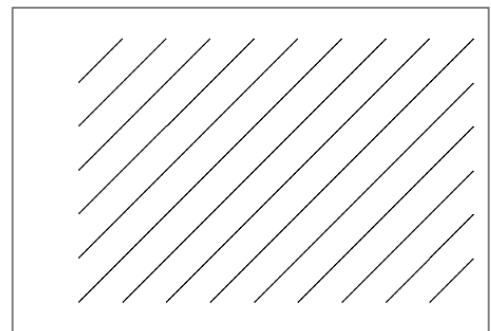
削除する範囲

ハッチングを並べて表示した時に、線分同士が繋がるように範囲を決めます

* 下図のように赤●位置の線分の端点を起点に矢印方向へマウスを動かし、A、B、Cの順に切り抜きます。




* 囲った範囲で要素が切断され、切り抜かれます。

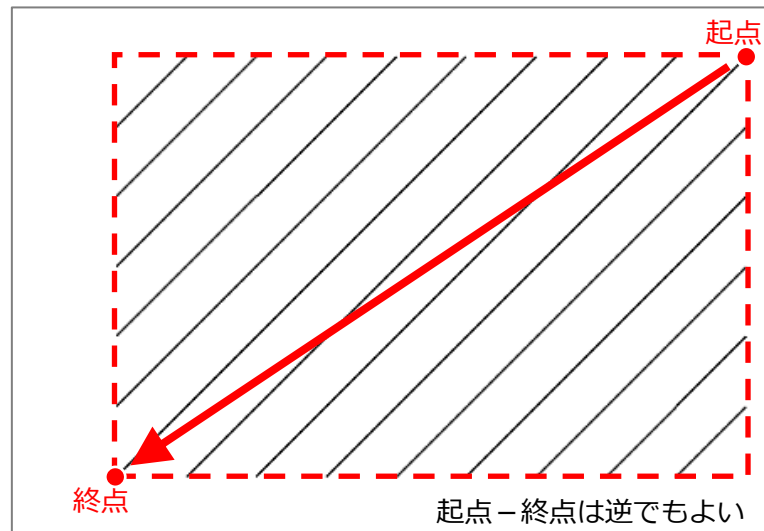


● ハッチングパターンを登録

① ポイントバーのポイントモードが、 (オンエッジ)になっていることを確認

* P.2 操作①の手順で確認、または切り替えてください。

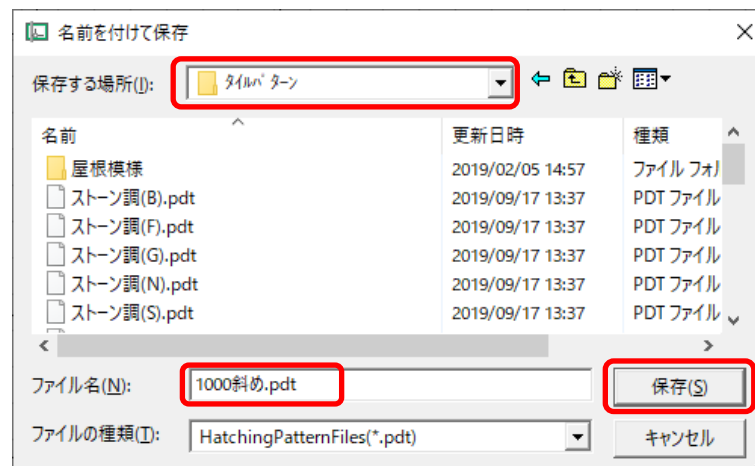
②  (パターン登録)をクリックし、ハッチングの端点を対角2点の矩形で囲む



* 「名前を付けて保存」の画面が表示されます。

* 指定した矩形範囲が、ハッチングを配置した際に繰り返して表示されます。指定する範囲にご注意ください。


③ 保存先、ファイル名を設定し「保存」をクリック

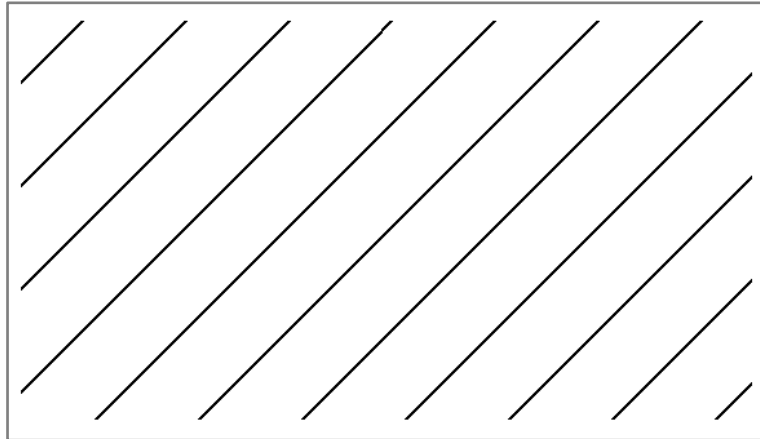


* 保存先は、インストールドライブ内の「CPU」フォルダ⇒「A's」フォルダ⇒「EXES」フォルダ⇒「タイルパターン」フォルダに指定します。

* ファイル名は、ここでは「1000斜め」とします。

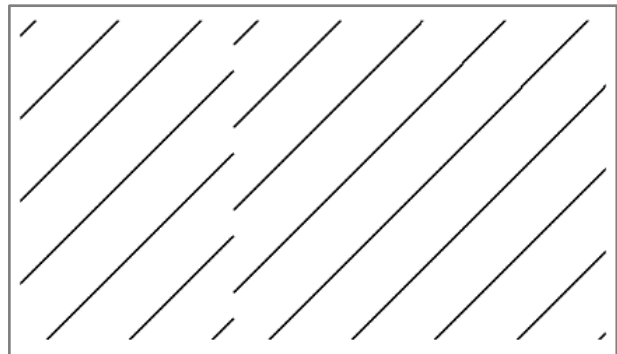
- 作成したハッチングを配置して確認

 (ハッチング)の「パターンハッチング」から、登録した「1000 斜め」のハッチングを配置し、表示を確認します。



【注意】

P.4 操作②でパターン登録する範囲が異なった場合、ハッチングを配置した際に、繰り返しの表示が合わず、線分同士が揃いません。範囲を指定する際は、過不足のないように指定してください。



【参考】

- * ハッチング形状が異なる場合も P.3 操作③のように、作成した図形に合わせ、パターンハッチングとして登録する範囲を決めて、パターン登録してください。
- * 登録したハッチングを、外部意匠配置の部分サイディングとして使用することもできます。部分サイディングに登録する方法は、こちらをご覧ください。

[\[1066\]部分サイディングのハッチング模様の登録方法](#)